

教育委員会だより

キャリア教育講演会 in 大豊町中学校

12月6日（木）に、大豊町中学校で大豊町西庵谷出身の高知県警察本部警備部長三谷仁志氏による「これからの生き方で大切なこと」をテーマに、講演会がありました。

大豊町中学校では、大豊町出身の方にキャリア教育講演会をお願いしています。大豊で学校に通った頃のことや現在の仕事について、中学生へのメッセージを熱く語っていただいております。将来に向けて今から取り組めることについても具体的に聞かせていただき、日々の行動や将来を見据えての行動へとつながってきています。

「だろう運転」

こっちには来ないだろうと思いこんだ運転

「かもしれない運転」

こっちに来るかもしれないと予測し確認するの運転



3年 久保 彩音

私は、警察官は頭がとてよくて、ずっと人々を守らなければならないという任務があり、自分からはとても遠い存在だと思っていました。しかし、今回のキャリア教育講演会で、警察官になりたいと思ったら、高校を卒業したら、大学に通わなくても厳しい訓練を受けたらなれるということを知りました。そして、警察官は地域の人も接することができるように駐在所県内各地にあり、身近に感じられました。また、警察官はやはり事件や事故と向き合っていくので、体力や精神力が強くなければならないと思いました。

講演の中で私は大きく分けて3つの大切なことを学びました。1つ目は、いろいろなことを勉強し知識を身につけることです。2つ目は勉強などで苦手なところを作らないことです。3つ目は、いろいろなことを経験して身につけていくことです。この3つは今でも将来でも大切なことになると思ったので、覚えておきたいです。

また、日常生活を送る中でも大切なことを学びました。「だろう運転」ではなく「かもしれない運転」を心がけていきたいです。そして学生に多い水などの事故や事件に巻き込まれないように注意して生活したいと思っています。

私はまだ将来の夢が明確ではありませんが、今回学んだことを進路などにいかしていきたいと思っています。安全な生活を送っていけるよう心掛けることを覚えておきたいです。

第21巻 地域包括支援センター通信

『ボタン杉の会(桃原ミニデイ)』

活動が始まったばかりの『ボタン杉の会』にお邪魔させていただきました。

◇この活動はいつから行われているか。
「平成30年10月からです。毎月10日を活動日に決めています。」

◇この活動が始まったきっかけを教えてください。
「今まで桃原地区には集まりがなかったので、地区で一緒に集まって話せる場所が欲しいと、社会福祉協議会へ相談をしたことがきっかけです。」



取材をした日は、まだ開催3回目でした。「今後は自主活動グループ『ボタン杉の会』として活動する予定ですが、活動が軌道に乗るまではミニデイとタイアップして開催している」とのことでした。

◇この活動のウリ、楽しみは何ですか。
「『これをやるうー』となればみんなが声を掛け合って活動ができること。」

楽しみにしているのは、「家では1人。ここへ来たら人と話せる」、「家にいたら、めったに人と会わない。顔が見えて嬉しい」、「みんなでごはんを食べることができて嬉しい」と、たくさんの方が挙がりました。体操やストレッチ以外に、コグニラダーを作ったり、よさこい踊りなどを踊ったりされているそうです。また、毎回お弁当を注文してお食事会も

されており、お汁は手作り。おいしい食事で話も弾んでいました。

◇これからの展望・希望を教えてください。
「代表は、『これまでみんな仕事ばかりだったので、これから少しゆとりでできる時間を持ちたいと思います。』」

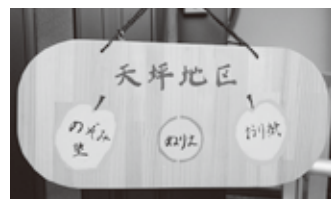
参加者は、「認知症にならんように、みんなで集まって元氣になりたい!」と、言われていました。



『ぬりえ教室(天坪地区)』

天坪地区公民館(希望)で行われている3つの活動から、今回はぬりえ教室を紹介します。

◇この活動はいつから行われていますか。
「以前から老人会の活動として行われていたもので、平成27年くらいから独立しました。」



◇この活動のウリ、楽しみは何ですか。
「認知症予防」と一番に答えてくださいました。「おしゃべりできることが一番」、「いろいろな考えて、線からはみ出さないように塗ることで頭も使うし、集まって話をし、笑うことが

良い」、「今日これだけ出来たという達成感が喜び」、「みんなでお菓子を食べることも楽しい」公民館の床の間に完成したぬりえを飾り、みんなにお披露目もされています。

ぬりえはいくつか種類があり、絵柄だけでなく塗り方も選べます。

また、『パズル&脳トレ塗り絵』や『大人の塗り絵』などの台紙、色鉛筆を『地域介護予防活動支援事業補助金』で購入されており、自分で用意しなくても、いつでも参加可能です。

参加者が減っており、「公民館へ来られる人は1回でもいいので来てみてほしい。」と言われていました。

「何か一言」とお願いすると、「美人ばかりが、頑張っています」と言っていたいただきました。美人がいるぬりえ教室に一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



※自主活動への補助として『地域介護予防活動支援事業補助金』があります。詳しくは地域包括支援センターまでお問い合わせください。

